

形名	LEET-41201J-LD9	(調光用)
	LEET-42301J-LD9	

高演色タイプでの6500Kは標準品での対応していません。

明るさタイプ	色温度	適合LEDバー形名		明るさタイプ	色温度	適合LEDバー形名	
ハイグレードタイプ 6,900lmタイプ	5000K	LEEM-40694N-HG	LEEM-40693N-HG	一般/高演色タイプ 4,000lmタイプ	6500K	LEEM-40403D	
	4000K	LEEM-40694W-HG	LEEM-40693W-HG		5000K	LEEM-40403N	
	3500K	LEEM-40694WW-HG	LEEM-40693WW-HG		4000K	LEEM-40403W	
ハイグレードタイプ 5,200lmタイプ	5000K	LEEM-40524N-HG	LEEM-40523N-HG		3500K	LEEM-40403WW	
	4000K	LEEM-40524W-HG	LEEM-40523W-HG		3000K	LEEM-40403L	
	3500K	LEEM-40524WW-HG	LEEM-40523WW-HG	一般/高演色タイプ 3,200lmタイプ	6500K	LEEM-40323D	
ハイグレードタイプ 4,000lmタイプ	5000K	LEEM-40404N-HG			5000K	LEEM-40323N	
	4000K	LEEM-40404W-HG			4000K	LEEM-40323W	
	3500K	LEEM-40404WW-HG			3500K	LEEM-40323WW	
一般/高演色タイプ 6,900lmタイプ	6500K	LEEM-40693D			一般/高演色タイプ 2,500lmタイプ	3000K	LEEM-40323L
	5000K	LEEM-40693N		6500K		LEEM-40253D	
	4000K	LEEM-40693W		5000K		LEEM-40253N	
	3500K	LEEM-40693WW		4000K		LEEM-40253W	
	3000K	LEEM-40693L		3500K		LEEM-40253WW	
一般/高演色タイプ 5,200lmタイプ	6500K	LEEM-40523D		一般タイプ 2,000lmタイプ	3000K	LEEM-40253L	
	5000K	LEEM-40523N			6500K	LEEM-40203D	
	4000K	LEEM-40523W			5000K	LEEM-40203N	
	3500K	LEEM-40523WW			4000K	LEEM-40203W	
	3000K	LEEM-40523L			3500K	LEEM-40203WW	
				3000K	LEEM-40203L		

このたびは東芝LED照明器具をお買いあげいただきましてまことにありがとうございました。お使いになる方や他人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、商品を安全に正しくお使いいただくために、この取扱説明書をよくお読みください。

■安全上のご注意

照明機器の工事に関しては、電気工事の有資格者の施工管理が義務付けられています。
工事が終了しましたら、この取扱説明書を必ずお客様へお渡しください。

- ・お客様はお読みになったあとも必ず保管してください。

工事店様へ 施工上のご注意

	警告 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
	禁止 ・器具に表示された電源電圧（定格電圧±6%以内）以外で使用しない。（短寿命、火災の原因） ・器具を改造したり、部品を変更しない。（落下・感電・火災等の原因）
	必ず実施 ・屋内専用です。5℃～35℃の範囲で使用してください。（火災の原因） ・アース工事は電気設備の技術基準に従い確実に行ってください。アースが不完全な場合は、感電の原因となります。 ・器具の取り付けは、質量に耐える所に本体表示並びに取扱説明書に従って行う。（器具落下の原因） ・電源線接続は、確実に挿し込む。（発熱、火災の原因） ・調光制御装置には必ず適合する機種を組み合わせる。（誤動作、火災の原因） ・器具の取り付けの際は手袋を着用すること。（けがの原因）

	注意 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が重傷を負う危険が想定される場合および物的損害の発生が想定される内容を示します。
	禁止 ・屋外や軒下、湿気、水気のある場所で使用しない。（絶縁不良、感電の原因） ・一般屋内用照明器具です。直接、雨・風のあたる場所や湿気のある場所、振動や衝撃のある場所、粉塵の発生する場所（工場やトンネル内にある駅ホーム等）、腐食性ガス・塩素ガス・硫黄成分などの発生する場所、オイルミストが発生する環境下などには使用しないでください。 ・器具を密閉した空間に使用しないでください。LED短寿命の原因となります。

お客様へ 使用上のご注意

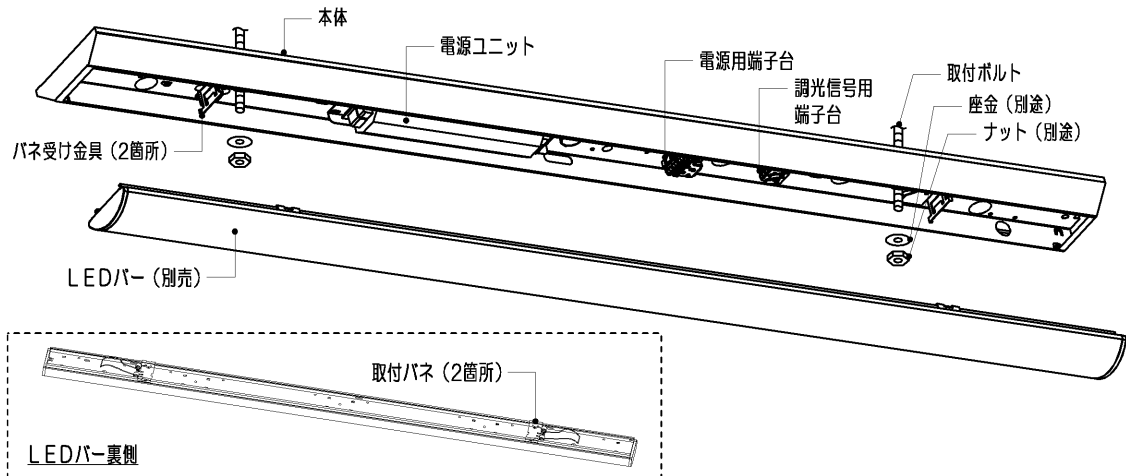
	警告 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
	禁止 ・器具を布や紙などの可燃物で覆ったり、被せたり、燃えやすいものを近づけたりしない（火災の原因） ・器具のすきまなどに針金などを差し込まない。（けがや感電・火災などの原因）

	注意 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が重傷を負う危険が想定される場合および物的損害の発生が想定される内容を示します。
	禁止 ・金属部分をクレンザーやたわしでみがかない。（傷、腐食の原因） ・ガソリン、ベンジン、シンナー等の薬品で拭いたり、殺虫剤をかけたたりしない。（破損、落下、感電の原因）
	必ず実施 ・お手入れの際は、必ず電源を切ってください。（感電の原因） ・器具のお手入れは、乾いた柔らかい布か、ぬるま湯または中性洗剤を浸した布をよくしぼってからふいてください。（メッキ部分は乾いた布でふいてください。） ・照明器具には寿命があります。設置して10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検・交換をおすすめします。※使用条件は周囲温度30℃、年間3000時間点灯です。周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合などは寿命が短くなります。1年に1回は「安全チェックシート」により自主点検、および定期的に工事店等の専門家による点検を実施してください。（「安全チェックシート」は弊社ホームページに掲載しております。）点検せずに長時間使い続けるとまれに火災・感電・落下などに至る場合があります。

お願い

- ・ラジオ、ワイヤレス方式の機器は、なるべく照明器具から離してご使用ください。雑音が入る場合があります。
- ・点灯直後・消灯直後に「ピシ、ピシ」「ブツ、ブツ」等のプラスチックの伸縮によるきしみ音が発生する場合がありますが、故障や異常ではありません。
- ・LED素子にバラツキがあるため、同じ品番のLEDバーでも光色、明るさが異なる場合があります。あらかじめご了承ください。
- ・虫の飛来が多い場所で使用される場合、LEDバー内に虫が侵入する恐れがあります。

■各部のなまえ

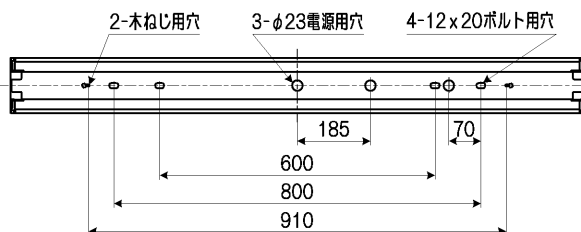


- この器具は本体とLEDバーは別梱包・別売です。
- この取扱説明書は同種類のLED器具と共通になっておりますので、お求めの器具と姿図がちがっている場合があります。

■器具の取り付けかた

1 器具の取り付け寸法

(単位mm)

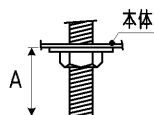


157	910	313	910	313	910
212	800	423	800	423	800
312	600	623	600	623	600
1223		1223		1223	

連結寸法図

2 取付ボルトの器具内寸法

A寸法は、25mmを超えないようにしてください。



3 本体の取り付けかた

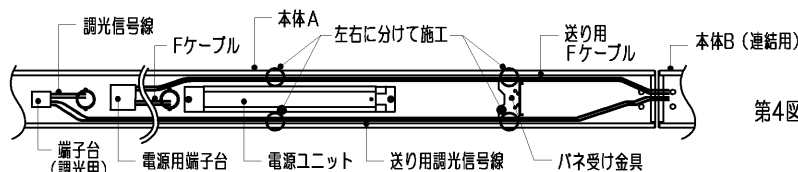
- ① 本体を取付ボルトまたは木ねじで確実に取り付けてください。(第1図)
(取付ボルトはW3/8またはM10を使用し座金を必ず入れてください。)
(木ねじは丸木ねじの呼び4.1を使用してください。)

不備がありますと、器具落下の原因となります。

(注) 本体施工時に片側の取付ボルトで取り付けした状態を放置しないでください。
本体変形の原因となります。

連結取付

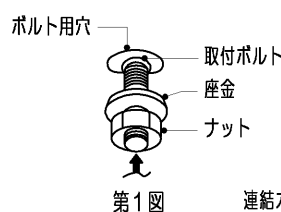
1. 電源線の器具間送り配線は、天井裏に電源線を戻して配線することを推奨します。
2. 幹線通用ノックアウトをペンチで切り離してください。(第2図)
3. 本体Aの連結用ガイド(第2図)に合わせ、連結しようとする本体Bを取り付けてください。
※連結ガイドC-181(別売)をご使用いただくことで、より確実に連結できます。
4. LEDバーとの当たりを防ぐため、Fケーブルと信号線は、電源ユニットおよび、パネ受け金具の横に、左右に分けて施工してください。(第4図)



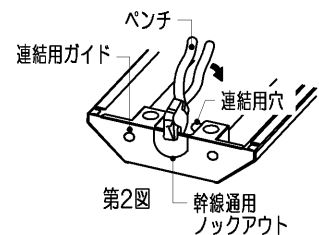
- (注) ・電源ユニットや、パネ受け金具の上に、配線しないようにしてください。
・Fケーブルと信号線を、片側に重ねて配線しないようにしてください。
LEDバーに当たり、器具とLEDバーの隙間の原因となります。

5. 幹線通用ノックアウトを通す際は必ず送り用ケーブルのシースを残してください。

吊下げ取付 吊装置(別売)及び吊下げ装置アダプターC-900N(別売)を使用して取り付けてください。

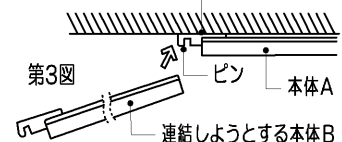


第1図

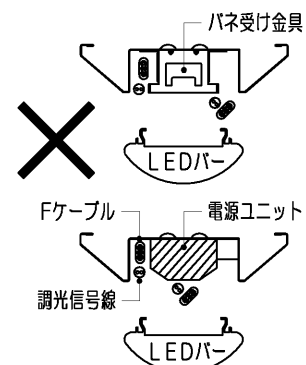


第2図

連結ガイド C-181 (別売)



第3図



第4図

■器具の取り付けかた

- ② 6,900lmタイプ（一般）で器具内送り配線をする場合、電源線にエコケーブル（EM-EEF）を使用してください。

不備がありますと感電、火災の原因となります。

- ③ 電源線、アース線を電源用端子台に確実に差し込んでください。（第5図）
※棒状端子を使用しないでください。

リリースする場合は、必ずリリースボタンをドライバーで押し込んで線を引き抜いてください。（第6図）

※6,900lmタイプ、5,200lmタイプ、4,000lmタイプ、3,200lmタイプ使用時は二次電圧が150Vを超えますので、100V入力でのご使用の場合でもアース工事は確実に行ってください。

不完全な場合とリリースボタン以外を押した場合は、接触不良による発熱、火災、感電や電源用端子台が破損する原因になります。

電源用端子台の送り容量は表1の通りです。

※LEDバー交換時、指定の送り容量を超える場合は電源配線をやり直してください。

容量を超えると発熱、火災の原因になります。

（注）ドライバーは電源用端子台に垂直に押し込んでください。押し込み後、ドライバーを強く傾けると電源用端子台が破損する場合があります。

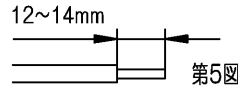
- ④ 調光信号用端子台に調光信号線を差し込んでください。（第7図）

調光信号線はφ0.9、φ1.2の軟銅単線（CPEV）または警報用電線、AE線（OP線など）をご使用ください。

リリースする場合は、リリースボタンを押して調光線を引き抜いてください。（第7図）

- ⑤ 電源線の接続後、余分な電源線は電源穴から押し戻してください。たるみがあるとLEDバーが取り付けられない場合があります。（第8図）

不備がありますと、器具落下の原因となります。

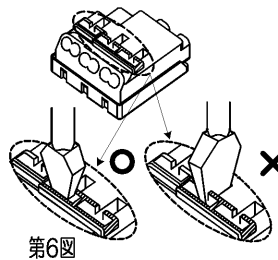


第5図

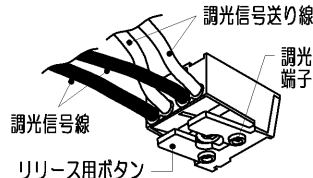
適合電線：φ1.6
（単線） φ2.0

表1

明るさタイプ	送り容量（一般）	送り容量（HG）
6,900lm	エコケーブル（EM-EEF）を使用し12A以下	12A以下
5,200lm	14A以下	16A以下
4,000lm	16A以下	—
3,200lm	18A以下	—
2,500lm	20A以下	—
2,000lm	20A以下	—



第6図

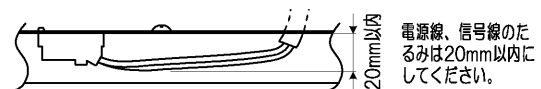


第7図

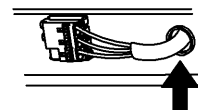
適合電線：（CPEV・AE）
φ0.9・φ1.2

ストリップ長

8~9



電源線、信号線のたるみは20mm以内にしてください。



第8図

余分な電源線は電源穴から押し戻してください。

押し込む

■調光制御装置の施工上の注意

下記の調光制御装置をご使用して調光を行うことができます。
調光制御装置と組み合わせてご使用になる場合は次の点にご注意ください。

I. SESLをご使用の場合

- ①SESLは必ず下記に示す製品をご使用ください。

- ・あかりセンサータイプ：DF-20211XD7（100V～242V用）、DF-20212XD7（100V～242V用）
- ・あかり＋人感センサータイプ：DF-20211ZD7（100V～242V用）、DF-20212ZD7（100V～242V用）
- ・パネルタイプ：DF-70403（100V～242V用）

- ②「電源線（2線）、調光線（2線）」が必要になります。

- ③電源線は、SESL用と器具用の2系統必要となります。

II. コントルクス（コントルクスPD）をご使用の場合

- ①コントルクスPDは必ず下記に示す製品をご使用ください。

- ・DF-70170-PD（100V～242V用）、DF-70171-PD（100V～242V用）

- ②「電源線（2線）、調光線（2線）」が必要になります。

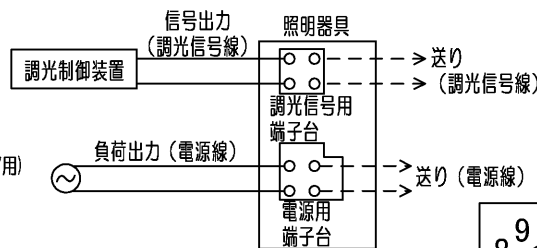
- ③コントルクスと照明器具との配線最長は200m以下としてください。

- ・その他SESL、コントルクスの施工上の注意についてはそれぞれ個別のサービス図面または、取扱説明書をお読みください。
- ・器具への結線の際、電源用と調光信号用の端子台を間違わないよう接続してください。「誤結線しますと電源ユニットが壊れます。」
- ・調光信号線はφ0.9、φ1.2の軟銅線（CPEV）または警報用信号線（AE線）をご使用ください。

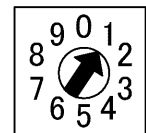
- ④コントルクスの設定スイッチを図のように操作してください。

コントルクスの設定スイッチ操作を行わない場合、LEDバー表面の明るさが均一にならないことがあります。性能としては問題ありません。

III. 各制御装置へ接続する場合の最大接続台数は器具商品図面をご確認ください。



調光制御装置との結線図



DF-70170-PD
コントルクス設定スイッチ図

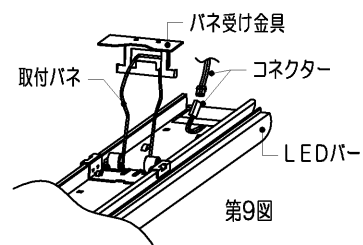
■LEDバーの取り付けかた・はずしかた

（1）LEDバーの取り付けかた

- ① 本体とLEDバーのコネクターの位置を合せ、LEDバー背面にある取付パネを器具のパネ受け金具に引っ掛け、LEDバーを本体に吊り下げてください。（第9図）
※コネクターや電線を持ってLEDバーを取り付けないでください。

不備がありますと、器具落下の原因となります。

LEDバーをひねらないでください。



第9図

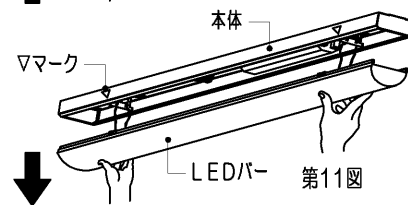
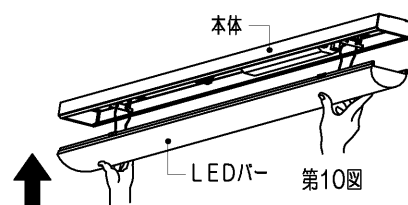
■LEDバーの取り付けかた・はずしかた

- ② コネクター接続の際は必ず電源を切ってから行なってください。
コネクターを確実に接続してください。
- ③ LEDバー取付パネ（2箇所）の位置を押し上げ、本体に確実に取り付けてください。（第10図）
天井が歪んでいると正常に取り付かないことがあります。
※余った電線はLEDバーを取り付ける際に挟み込まないよう注意してください。
※コネクターをLEDバーや本体内の部品で挟まないよう注意してください。
本体とLEDバーの間に隙間がある場合、コネクターを挟んでいないことを確認してください。

不備がありますと、不点灯や発熱、火災の原因となります。

（2）LEDバーのはずしかた

- ① 反射板の▽マークを目印に、手でLEDバーを引き下げてください。（第11図）
- ② 取付パネを本体のパネ受け金具に引っ掛け、LEDバーを器具に吊り下げてください。
- ③ コネクターをはずしてください。
コネクターをはずす際は必ず電源を切ってから行なってください。
- ④ LEDバーの取付パネを、本体のパネ受け金具から取りはずしてください。



■基本特性（周囲温度（25℃時））

基本特性は搭載するLEDバーにより異なります。形名タイプと明るさタイプをご確認の上、下記表をご参照ください。形名タイプはLEEM-の後の末尾2桁をご確認ください。

- （1）形名タイプ「VB」の場合（代表例）「LEEM-40693N-VB」
- （2）形名タイプ「HG」の場合（代表例）「LEEM-40693N-HG」「LEEM-4069*N-HG」*3：3番タイプ、4：4番タイプ
- （3）形名タイプ「O1」の場合（代表例）「LEEM-40693N-O1」

形名タイプ	HG：ハイグレード（4番タイプ）						VB：高演色タイプ									
明るさタイプ	6,900lmタイプ		5,200lmタイプ		4,000lmタイプ		6,900lmタイプ		5,200lmタイプ		4,000lmタイプ		3,200lmタイプ		2,500lmタイプ	
電源電圧	入力電流 (A)	消費電力 (W)	入力電流 (A)	消費電力 (W)	入力電流 (A)	消費電力 (W)	入力電流 (A)	消費電力 (W)	入力電流 (A)	消費電力 (W)	入力電流 (A)	消費電力 (W)	入力電流 (A)	消費電力 (W)	入力電流 (A)	消費電力 (W)
100V	0.373	37.2	0.270	26.9	0.208	20.7	0.471	47.0	0.362	36.0	0.266	26.5	0.214	21.3	0.178	17.6
200V	0.185	36.0	0.137	26.4	0.108	20.4	0.230	45.0	0.180	35.0	0.135	26.0	0.110	21.0	0.093	17.5
242V	0.156	36.0	0.116	26.4	0.092	20.4	0.193	45.0	0.152	35.0	0.115	26.0	0.094	21.0	0.080	17.5

形名タイプ	HG：ハイグレード（3番タイプ）						O1：一般タイプ									
明るさタイプ	6,900lmタイプ		5,200lmタイプ		4,000lmタイプ		6,900lmタイプ		5,200lmタイプ		4,000lmタイプ		3,200lmタイプ		2,500lmタイプ	
電源電圧	入力電流 (A)	消費電力 (W)	入力電流 (A)	消費電力 (W)	入力電流 (A)	消費電力 (W)	入力電流 (A)	消費電力 (W)	入力電流 (A)	消費電力 (W)	入力電流 (A)	消費電力 (W)	入力電流 (A)	消費電力 (W)	入力電流 (A)	消費電力 (W)
100V	0.400	39.9	0.286	28.5	0.449	44.8	0.335	33.4	0.253	25.2	0.198	19.7	0.173	17.1	0.137	13.6
200V	0.197	38.5	0.145	27.9	0.220	43.0	0.168	32.5	0.129	24.8	0.103	19.5	0.091	17.0	0.074	13.6
242V	0.167	38.5	0.123	27.9	0.185	43.0	0.142	32.5	0.110	24.8	0.088	19.5	0.078	17.0	0.064	13.6

修理・お取り扱い・お手入れについてご不明な点は

お買い上げの販売店へご相談ください。

販売店にご相談ができない場合は、下記の窓口へ

日本国内専用
Use only in Japan

東芝ライテック商品ご相談センター

0120-66-1048

（通話料：無料）

携帯電話 046-862-2772

（通話料：有料）

FAX 0570-000-661

（通話料：有料）

ホームページアドレス <https://www.tlt.co.jp/>

- ・お客様からご提供いただいた個人情報、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
- ・利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社に、お客様の個人情報を提供することがあります。

保証の免責事項

1. 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
 - (1) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
 - (2) お買い上げ後の取り付け場所移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
 - (3) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障及び損傷
 - (4) 車両、船舶等に搭載された場合に生じる故障及び損傷
 - (5) 施工上の不備に起因する故障や不具合
 - (6) 法令、取扱説明書で要求される保守点検を行わないことによる故障及び損傷
 - (7) 日本国内以外での使用による故障及び損傷
2. 離島および離島に準ずる遠隔地への出張修理を行った場合には出張に要する実費を申し受けます。

保証について

- ・保証期間は、商品お買い上げ日より1年間です。但し、LED器具の点灯装置については3年間です。
- ・セード、グローブ、リモコン送信器は保証対象とし、ランプ、点灯管、電池などの消耗品は対象外とさせていただきます。
- ・24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は、上記の半分の期間とします。
- ・取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無償修理させていただきます。

東芝ライテック株式会社

〒212-8585 神奈川県川崎市幸区堀川町72番地34

お客様はお読みになったあとも必ず保管してください。

001CA5190